

我が国の宝である和牛の遺伝資源を保護するために 家畜改良増殖法に基づく精液・受精卵の管理業務に 「精液等情報システム」が活用できます。

画面の項目に従って データを入力



精液入出庫入力

精液台帳入力

種付・授精報告入力

データを入力すると

精液等情報システムでできること

① 各種帳簿の管理、証明書の発行

POINT 本システム以外で証明書が発行された精液・受精卵についても、在庫管理等が可能です。

② 運営状況報告書の作成・出力

POINT 本システムによる都道府県への報告が可能です。

詳しい内容は裏面をご確認ください

一部の情報はスマートフォン等で入力・管理・出力ができます



モバイルプリンター
も活用可能！！
※利用可能な機種等
に条件があります。

今後も利便性向上のため機能強化を進める予定です

精液等情報システムでできること

① 各種帳簿の管理、証明書の発行

家畜人工授精簿

番 号	188814024				
名 前	げっかびん				
家畜登録機関名及び登録番号	全国和牛登録協会 黒 188814017				
品 種	牛 黒毛				
毛 色 及 び 特 徴	黒 188814017				
生 年 月 日	平成 28年12月20日				
飼養者の氏名又は名称及び住所	東京生産者4 東京都〇〇区△△6丁目1番4号■■■■ビル8階				
移 植 年 月 日	02月27日				

譲渡等記録簿

（様式24号その1）家畜人工授精用精液についての譲渡等記録簿
家畜人工授精所の管理番号：604751
家畜人工授精所の名称及び所在地：栃木県宇都宮市〇〇町△△6丁目1番4号■■■■ビル8階

譲渡・譲受等した年月日	譲受者の名称	譲渡元又は譲受元の家畜人工授精所の開設許可の有無
令和 05年01月24日	栃木県産牛産之密	10001～10004 1:有
令和 05年01月30日	栃木県産牛産之密	10001～10005 1:有
令和 05年01月30日	栃木県産牛産之密	10001～10005 1:有

授精証明書

授 精 証 明 書			
種畜	家畜人工授精用精液証明書番号	10001	名 前 雄牛一之一
名 前	げっかびん		
家畜登録機関名及び登録番号	全国和牛登録協会 黒 188814017		
種 類 及 び 品 種	牛 黒毛和種		
毛 色 及 び 特 徴	黒 188814017		
生 年 月 日	平成 28年12月20日		
飼 養 者 の 氏 名 又 は 名 称 及 び 住 所	東京生産者4 東京都〇〇区△△6丁目1番4号■■■■ビル8階		
精液注入年月日	令和 05年02月27日		

上記のとおり家畜人工授精用精液を種畜に注入したことを証明する。

② 運営状況報告書の作成・出力

運営状況報告書(様式第28号)

家畜人工授精所における特定家畜人工授精用精液等の業務に関する報告書 年 月 日提出

都道府県知事 殿

家畜改良増殖法施行規則第49条に基づき、年1月1日から12月31日までの家畜人工授精所の運営の状況を次のとおり報告します。

1 家畜人工授精所の管理番号：
2 家畜人工授精所の名称及び所在地：
3 家畜人工授精所の業務の別：
4 家畜登録機関：
5 飼養者の氏名又は名称及び住所：
6 家畜人工授精所の運営の状況

(単位：頭)	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
生産頭数													
譲受頭数													
譲渡頭数													
利用頭数													
譲渡元又は譲受元へ戻した頭数													
月末時点の保有頭数													
備考													

運営状況報告書(様式第29号)

家畜人工授精所における家畜人工授精用精液又は家畜受精卵(特定家畜人工授精用精液等であるものを除く)の業務に関する報告書 年 月 日提出

都道府県知事 殿

家畜改良増殖法施行規則第49条に基づき、年1月1日から12月31日までの家畜人工授精所の運営の状況を次のとおり報告します。

1 家畜人工授精所の管理番号	
2 家畜人工授精所の名称及び所在地	
3 家畜の種類及びその業務の別	
4 家畜人工授精用精液を譲渡した件数	
5 家畜人工授精用精液を譲受した件数	
6 家畜受精卵を譲渡した件数	
7 家畜受精卵を譲受した件数	

(日本畜産規格A4)

利用開始手続について

- 精液等情報システムの新規利用申請はパソコンから下記の申請画面にアクセスして申請をお願いいたします。

新規利用申請
画面はこちら

[https://www.lgrm.jp/imart/default/pub
lic/register.html](https://www.lgrm.jp/imart/default/public/register.html)

- 利用開始に当たっては、送付されたメールに基づき初回ログイン後初期パスワードの変更をお願いします。

システムへのログインはこちら▶ <https://www.lgrm.jp/imart/login>

(独) 家畜改良センターHPにも「精液等情報システム」へリンクするバナーを設置しています。

家畜改良センター 検索



家畜改良センター

優良な家畜の改良・増殖を目指して

新規採用案内 家畜改良センター 家畜改良センター 中央畜産研修施設 精液等情報システム 家畜改良センター

システムへは 精液等情報システム のバナーから

- 操作方法等に関するご質問は、ヘルプデスクにお問い合わせいただくか、システム上のチャットボットをご利用ください。

精液情報システム ヘルプデスク

電話番号：050-3613-7922

メール：helpdesk@lgrm.jp

受付時間：9:00～17:00

(土曜・日曜・祝日、8/13～15、12/29～1/3を除く)



ログイン後に操作説明の動画も視聴できます！

その他利用の開始に当たってご質問等がある場合は、以下のお問い合わせ先や都道府県の畜産担当課にご相談ください。

家畜改良増殖法・精液等情報システムに関するお問い合わせ先

農林水産省 畜産局 畜産振興課 家畜遺伝資源管理保護室

電話番号：03-3502-8111 (内4913) メール：chikushin207@maff.go.jp